甲状腺の病気の早期発見と予防に——

甲状腺検診プロジェクト

2013 年 3 月、いわき放射能市民測定室たらちねでスタートしました。

沖縄・球美（くみ）の里

沖縄の久米島に、福島の子どもたちのための保養センター「沖縄・球美の里」ができました。未来の福島こども基金は、子どもたちの被ばく被害を防ぐため、「沖縄・球美の里」を支援しています。

福島の子どもたちに保養を——

甲状腺の病気の早期発見と予防

チェルノブイリでは事故後数年たって甲状腺がんにかかる子どもが急増しました。いわき放射能市民測定室たらちねと球美の里の施設において専門医の協力のもとに**甲状腺検診**を実施しています。

放射能に汚染された土地に暮らす子どもに、身体の抵抗力

子どもたちは汚染されていない環境でのびのび身体を動かして**保養**することで体内の放射性物質を減らし、ストレスから解放され、免疫力が高まり、病気になりにくい身体をつくることができます。沖縄・球美の里は2012年の夏、久米島にオープン。1 回約10日間～14日間の日程で、2015年10月までにに2000名以上の母子が保養しています。

募金にご協力を

保養	交通・滞在費、子ども一人あたり 5 ～7 万円
甲状腺検診	甲状腺診断機器の購入、検診運営費
市民測定所	食品測定器・ホールボディカウンターの維持管理、運営費

未来の福島
Fukushima Children's Fund
こども基金

協力団体　チェルノブイリ子ども基金 /DAYS 被災児童支援募金 / 広河隆一非核・平和写真展開催を支援する会

募金口座　郵便振替　00190-0-496774　未来の福島こども基金
三菱東京 UFJ 銀行　神楽坂支店
未来の福島こども基金　0064011（支店番号：052）

E-MAIL　fromcherno0311@yahoo.co.jp
TEL　090-3539-7611
HP　http://fukushimachildrensfund.org/

未来の福島こども基金は、チェルノブイリ子ども基金の姉妹団体として2011 年 6 月に発足しました。（代表は小児科医・黒部信一）